

2018年（平成30年）10月31日

作家の小松成美氏を招き まちの今・未来を考える 12月1日（土）「第2回まちづくりフォーラム」を開催 300人の参加者を募集

横 浜 市
相 鉄 グ ル ー プ

横浜市（市長・林文字）と相鉄グループの相鉄ホールディングス㈱（本社・横浜市西区、社長・林英一）では、2018年12月1日（土）に「まちづくりフォーラム」を開催します。

横浜市と相鉄ホールディングス㈱は、2013年4月に締結した包括連携協定に基づき、相鉄いずみ野線沿線において多様な世代が住みやすいまちを目指して「相鉄いずみ野線沿線 環境未来都市」*1の取り組みを推進しています。

2015年には、様々な関係者が協働・連携を進めていくためのまちづくりガイドブック「みらいに向けたまちづくりイメージブック2015」を製作し、第1回まちづくりフォーラムを開催しました。その後も、産学公民が連携し、駅前再整備や地域資源を活用した企画の開催、先進技術を活用した実証実験等様々な取り組みを行ってきました。このたび協定から6年目を迎え活動の集大成として、「第2回まちづくりフォーラム」を開催します。

当日は、相鉄線沿線にお住まいでノンフィクション作家の小松成美氏*2をお招きし、沿線住民の視点で横浜の歴史や魅力についてお話しいただく他、地域・大学・企業の皆さまによる取り組みの紹介や、地域への想いをリレー形式でお話いただきます。また、環境未来都市の取り組みの一環として、フェリス女学院大学（横浜市泉区、学長・秋岡陽）とヴィ・ド・フランス（本社・東京都千代田区、社長・村上知義）がコラボしたパンの販売や、相鉄文化会館（横浜市泉区）内の駐車場にて実証実験を行った「IoTスマートホームTM」*3で使用されたスマートミラーの展示も行います。

本フォーラムをきっかけとして、自分たちのまちの未来を一緒に考え、より多くの方々に参加いただくことで、更なるコミュニティの発展に繋がることを目指しています。

概要は、別紙のとおりです。



前回のフォーラムの様子



当日販売するコラボパン（イメージ）

「第2回まちづくりフォーラム」の概要

1. 日時
2018年12月1日(土) 13:00~16:00
2. 場所
横浜市旭区民文化センター サンハート(相鉄線 二俣川駅連絡通路から徒歩約1分)
住 所: 横浜市旭区二俣川1-3 二俣川相鉄ライフ5階
TEL: 045-364-3810
3. 定員
300人(入場無料、事前申し込み制)
※当日も空席があれば、入場いただけます。
4. 内容
 - 講演
 - (1) 基調講演「沿線のむかし・いまそしてみらいについて」
ノンフィクション作家 小松成美氏
沿線住民の視点で、横浜の歴史や魅力についてお話しいただきます。
多様な人々が共に住まうまちを目指すための取り組みについてもご紹介いただきます。
 - (2) 「相鉄いずみ野線沿線 環境未来都市」について
横浜市建築局住宅部 住宅再生課
 - (3) 沿線の未来を考えるリレートーク
沿線で活動を行っている地域、大学、企業の皆さまによる取り組みの紹介と、地域への想いを お話しいただきます。
(株)NTTドコモ/株オンデザインパートナーズ/フェリス女学院大学/横浜国立大学/
堀尾タモツ事務所)
 - (4) 「ヨコハマやさいレシピコンテスト」表彰式
相鉄いずみ野線沿線の豊かな農資源を知っていただきたいとの想いで始まったヨコハマやさいレシピコンテストの表彰式を行います。

■展示

- (1) コラボパン
フェリス女学院大学の学生とヴィ・ド・フランスが共同で制作したオリジナルのコラボパンを販売します。
- (2) スマートミラー
緑園都市の相鉄文化会館で実証実験が行われた「IoTスマートホーム^T
^M」で使用され、様々な情報を鏡面に表示できる「スマートミラー」をご覧ください。



「スマートミラー」

(3) 取り組みパネル

これまでの「相鉄いずみ野線沿線 環境未来都市」の取り組みをパネルにして展示します。

5. 申し込み方法

ウェブサイトからお申し込みください。

ウェブサイト：<https://izuminoline-fcp.jp/forum2018>



申し込みウェブサイト

6. 主催

横浜市、相鉄ホールディングス(株)

7. 共催

横浜国立大学、フェリス女学院大学

8. お問い合わせ先

相鉄お客様センター 電話045-319-2111

(平日9:00~19:00、土休日9:00~17:00、年末年始は休業)

*1 「相鉄いずみ野線沿線 環境未来都市」とは・・・

2013年4月に相鉄ホールディングス(株)と横浜市が「相鉄いずみ野線沿線における『次代のまちづくり』の推進に係る包括連携協定」を締結。地域住民の高齢化など、これから想定される課題の解決や沿線の再活性化に向けた取り組みを実施しています。

詳細はウェブサイト (URL：<https://www.izuminoline-fcp.jp/>) をご覧ください。



環境未来都市
ウェブサイト

*2 小松成美氏の経歴

1962年横浜市生まれ。広告代理店勤務などを経て1989年より執筆を開始。主題は多岐にわたり、人物ルポルタージュ、スポーツノンフィクション、インタビューなどの作品を発表。著書に『中田英寿 鼓動』『中田英寿 誇り』『YOSHIKI / 佳樹』『勘三郎、荒ぶる』『横綱白鵬 試練の山を越えてはるかなる頂へ』『仁左衛門恋し』『全身女優 私たちの森光子』『五郎丸日記』『それってキセキ GREENの物語』などがある。



小松成美氏

*3 「IoTスマートホーム™」とは

生活動線に合わせて設置したIoT機器やセンサーで、住む人の生活を丸ごとスキャン・収集し、可視化することで健康改善につながる行動を促す未来型の住宅です。